

## 平成 25 年度滋賀県地域防災計画（原子力災害対策編） 見直しに係る主な検討項目

### 1 県域を越える広域避難の検討

- 県域を越える広域避難
  - ・国の「広域的な地域防災に関する協議会」ワーキンググループでの検討内容の反映
  - ・関西広域連合における検討内容の反映
  - ・中部圏域の各県との受入れ協議結果の反映
  
- 県内における広域避難
  - ・避難時間推計業務委託の推計結果等をもとに避難手段、避難経路等を具体化
  
- 広域避難計画の作成

### 2 環境放射線モニタリングのあり方 ※原子力災害対策指針の改定に伴う見直し

#### [災害事前対策]

- 緊急時モニタリング体制の整備
  - ・国のモニタリング対策官との連携
  - ・国の緊急時モニタリングセンター設置への対応

#### [緊急事態応急対策]

- 緊急時モニタリング実施方法の具体化
  - ・国の緊急時モニタリングセンターとの連携
  - ・実施方法の具体化

#### [全般的事項]

- モニタリング計画の作成

### 3 安定ヨウ素剤の配布方法 ※原子力災害対策指針の改定に伴う見直し

#### [災害事前対策]

- 緊急時における配布体制の整備
  - ・備蓄場所、配布手続きの検討
  - ・事前配布が必要な地域の有無

#### [緊急事態応急対策]

- 服用指示の考え方

#### 4 PPA（プルーム通過時の被ばくを避けるための防護措置を実施する区域）対策

※原子力災害対策指針の改定に伴う見直し

- 原子力規制委員会において、夏ごろから検討される予定であり、原子力災害対策指針の改定内容をもとに検討

#### 5 琵琶湖への影響予測等

- 琵琶湖環境科学研究センターによるシミュレーション結果を検証し、飲料水をはじめとする上水への影響や人びとの健康、琵琶湖の生態系への影響などに対応していくために、県として今後実施すべき対策の方向性を検討する。